

洛東ブロック長期計画

(2016年4月1日から2021年3月31日まで)

「洛東ブロックは、2026年の京都南部地区小教区統合を見据え、2016年4月からの5年間、各小教区固有の歩みを尊重しながら、ブロック共同体づくりを進めていく。」

そのために、

1. ブロック全体に開かれた分かち合いの場を設け、小教区間のつながりを深めていく。
2. 各小教区固有の学び、祈り、活動（地域との交わり、国際協力など）、交流行事をブロック共同体の福音宣教活動として共有する。
3. ブロック内小教区の多様性を活かしながら、ブロック全体として取り組める福音宣教の可能性を模索する。

2017年度洛東ブロック年間計画

1. 各教会に、ブロックのための聖書や生活について分かち合える交流の場をつくり、信徒に限らず、求道者、スカウト活動の人々、地域の人々などすべての人々に開かれた場にする。
2. ブロック合同で、四旬節黙想会、典礼研修会、平和祈願ミサ、病者のためのミサの機会を持ち、典礼や祈りを通じて、ブロック共同体を体験する。
3. 「ラウダート・シ」を学び、ブロックとして取り組める福音宣教の課題を検討する。
4. 中高生・青年のために、「高山右近の生き方」、「ラウダート・シ」を学び、分かち合う集いを行う。